

女性トラックドライバーインタビュー（ドライバー Sさん）



所属：株式会社 スタームービング本社営業所（神奈川県横浜市）

- ★ 公益社団法人 全日本トラック協会の引越事業者優良認定（引越安心マーク）を取得している引越専門の運送事業者です。

トラックドライバーになったきっかけ

- ★ 高校卒業後、運送会社の事務職として就職しました。その後、体を動かす仕事の方が性に合っていると感じ、半年後、事務職からトラックドライバーに転身しました。

入社前に、業界やドライバーに対して抱いていたイメージ

- ★ トラック業界は男社会だと感じていたので、当初は大変だと思っていました。

トラックドライバーになってみての印象や職場の雰囲気は

- ★ 実際に働いてみて、運転中は一人の時間で職場内にいるよりもリフレッシュできました。また、職場内の他のドライバーは優しく接してくれましたし、引越現場では、女性ということで利用者も安心し親しみをもって接してくれることが多く、当初の印象よりも仕事しやすい環境でした。



女性トラックドライバーインタビュー（ドライバー Sさん）

勤務時間や休暇などは？

- ★ 7時～5時まで勤務をしています。残業は多少あるくらいです。休暇は平日を中心に取得できていますし、土日も休みを取れますので、有意義に過ごしています。

仕事で心がけていることは？

- ★ 運転中は、会社の看板を背負って走っているという自覚を持ち、気分によって運転が変わらないよう注意しています。
また、休日は特に子供の飛び出しに注意して安全運転を心がけています。

仕事でのやりがいや嬉しかったことは？

- ★ やりがいは、引越作業は人の生活を支えるための仕事であることです。
うれしかったことは、利用者から「引越が不安だったけど、女性で安心した」や「重いものなのにご苦労様」など優しい声をかけていただいたり、感謝されたことです。
また、道を覚えることと行列を作っている飲食店の位置を把握し、休日についてみるなどが楽しみです。



女性トラックドライバーインタビュー（ドライバー Sさん）

仕事で困ったことや苦勞したことは？

★ ほとんどありませんが、強いていえば、引越の場合、家の前まで行く必要があり、狭い道の通行などがあります。

また、引越作業中の車両の停車位置の確保やトイレの確保が困りました。

今後の目標や、自分が目指す将来像について

★ 今後は、後輩の教育や新人ドライバーの育成を実施する立場になっていくと思いますので、自分の経験を若い人たちに伝え、ドライバーとなってもらえるような指導をしていきたい。



トラックドライバーを目指す方へメッセージ

★ トラックドライバーの魅力は、会社の信頼を得て、だんだん大きな車両に乗務できるようになる喜びや運転中は一人の時間を謳歌できることです。特に引越は、体を動かすことや運転が好きの人にはおすすめです。また、利用者の声を直に聞くことができるので、やりがいを感じます。

女性トラックドライバーには親切に対応してくれることが多いので、安心してください。女性トラックドライバーとして働いてみませんか。